

佐世保警察署協議会令和6年度第3回会議議事概要

日 時	令和6年10月24日（木曜日） 14時00分～16時00分
場 所	佐世保警察署4階講堂
出 席 者	<p>1 協議会 増田会長 山縣委員 小嶋委員 坂井委員 横田委員 尾崎委員 中原委員 野中委員 丸田委員</p> <p>2 警察署 車署長 奥野副署長 松竹谷警務課長 松本生活安全課長 野口交通課長</p> <p>3 書 記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 諮問テーマへの答申に対する進捗状況について 署長から、令和6年度第2回定例会における諮問テーマである ○ より効果的な警察活動について ○ 警察情報発信のあり方について ○ 効果的な採用広報について への答申に対する進捗状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 防犯講話について 佐世保署のホームページに防犯講話の依頼先や手順を分かりやすくするための記事を掲載した。</p> <p>(2) ニセ電話詐欺等抑止対策について ターゲットを絞るのではなく、すべての県民を対象とする広報の推進のため大手通信事業者等と協働した啓発活動を推進した。</p> <p>(3) 「安心メール・キャッチくん」について ミニ広報紙や生活安全ニュースにQRコードを掲載して登録を促す施策を実施した。</p> <p>(4) 防災行政無線について 佐世保市防災危機管理局に対して段階的に警察広報の機会を増やしてもらうように要請を行うこととした。</p> <p>(5) 身近な警察官を感じさせる採用広報について 少年柔道や署員のサッカーサークルを通じて、推奨活動につながる活動を推進した。</p> <p>(6) SNSについて 「夫婦の癒やし」と題する署員夫婦の子育等の様子を動画編集してSNSに掲載し、初の1万回再生を達成させた。</p> <p>2 提出意見に対する推進状況について 署長から、令和6年度第2回定例会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) ニセ電話詐欺等被害防止対策 ア ターゲットを絞った広報の推進 ア 大手通信事業者と協働した啓発活動の推進 イ 高校生と連携した広報啓発の推進 ウ 地域住民と関わりが深い関係者等に対する防犯講話 イ その他の施策 ア 園児から祖父母に対するお手紙大作戦 イ タイムリーな生活安全ニュース号外の発行 ウ 被害未然防止功労者に対する感謝状等の贈呈</p>

	<p>3 令和6年7月から9月までの業務重点推進結果について署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 総合的な犯罪抑止対策の推進</p> <p>ア 子供を守る施策の実施</p> <p>(ア) 少年ボランティア等との合同キャンペーンの実施</p> <p>(イ) 防犯ボランティアによる地域の見守り活動</p> <p>(ウ) 各小・中・高等学校に対する注意喚起</p> <p>(エ) ローカルメディアでの非行防止広報</p> <p>イ 女性を守る対策の実施</p> <p>(2) 水難事故防止対策の推進</p> <p>(3) 凶悪事件などを含めた事件検挙の推進</p> <p>(4) ニセ電話詐欺等事件の検挙推進</p> <p>ア 指名手配被疑者の逮捕</p> <p>イ 令和6年9月現在の当署の検挙状況など</p> <p>(5) 高齢者及び歩行者の交通事故抑止対策の推進</p> <p>ア 関係機関と連携したキャンペーンの実施</p> <p>イ 佐世保交通少年団による交通安全活動の実施</p> <p>ウ 交通安全講話の実施</p> <p>エ 高齢者を対象とした体験型講習会の実施</p> <p>オ 積極的な交通街頭活動の実施</p> <p>(6) 台風期における大規模災害への的確な対応の推進</p> <p>(7) 国際テロ対策の推進</p> <p>(8) 人材確保活動の推進</p> <p>ア 公安職公務員合同説明会の開催</p> <p>イ 業務説明会の開催</p> <p>ウ 広報活動</p> <p>エ 警察の魅力宣伝活動</p> <p>4 令和6年10月から12月までの業務重点推進計画について署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 年末に向けた総合的な犯罪抑止対策の推進</p> <p>(2) 各種イベントの事故防止のための雑踏警備の徹底</p> <p>(3) 窃盗犯の捜査強化</p> <p>(4) 暴力団排除運動の推進</p> <p>(5) 飲酒運転の根絶対策の推進</p> <p>(6) 大規模災害等緊急事態への的確な対処</p> <p>(7) 国際テロ対策の推進</p> <p>(8) 犯罪被害者支援の推進</p>
提出意見	<p>1 SNS上での事件・事故情報の発信について</p> <p>警察のSNS上での情報発信は、採用に関することなどの部内広報が多いように思うが、可能であれば、部内広報に加えて新聞やテレビのニュースと同じように、発生後間もない管内の事件・事故についての情報発信に取り組んでほしい。</p> <p>2 迷惑・不審メール対策について</p> <p>一方的に送りつけられる迷惑メールや不審メールがきっかけで、不正アクセスや詐欺被害等にあってしまう方が多いようなので、この種メールがきっかけとなる詐欺事件等の被害防止対策にも取り組んでほしい。</p>